



「語り伝えよう！下館における太平洋戦争の記録展」に思う

小倉 信一

戦後67年目の夏が過ぎました。今、私たちが平和に暮らしている郷土下館に於いて、戦時中に何が起きていたのか、忘れ去られようとしています。過日9月8、9日に下館交流センター・アルテリオ会場に於いて「語り伝えよう！下館における太平洋戦争の記録展」が開催され、延べ253名の方々が来場されて熱心に傾聴されました。主な特徴として・下館高等女学校生の殉死・下館飛行場の果たした役割・野殿地区に落下した不発弾処理・下館上空の空中戦と戦死者の碑・山本五十六に仕えた元兵士の証言など、極めて貴重な体験談が十一名の講演者と特別講演者の新井勲氏によって語られました。また戦時中の史実を証明する傷痕爆弾の破片や写真など、多くの資料展示の中から詳細な事実が詳しく明らかにされたのです。それら一つ一つが見る者の心に深く刻まれたことでしょう。全ての人が郷土を愛し、命がけで国を守ろうと戦った兵士、我が身を省みず国のために命を捧げた人々の姿が浮き彫りにされました。私は、「下館における太平洋戦争の記録展」で明らかにされたこの史実を一過性のものに終わらせないためにも、より多くの人々に戦争の惨禍と悲惨さを伝えることが出来ればと考え小冊子に編集しました。幸いに「筑西市の郷土史を考える会」の講師である桐原光明講師のご指導のもと新聞社への紹介の鞭を取って頂いた事により、県内各地から多くの反響を頂きました。市内の方は勿論のこと、特に日立市や水戸市、土浦市の方々の希望が数多くあり、私も出来るだけ多くの方に読んでもらうよう刷り増しをしながら最終的には180冊子を配布することが出来ました。頂いた反響の内容は「下館の空中戦を私は下妻の地で見ていました。・川島の軍需工場が機銃掃射された時、私は近くで住んでいて命拾いをした一人です。・日立市の軍需工場に宮様が来場されて工場が休みになり私は助かった。」など生々しい反響が沢山ありましたが、特に下館に於いてこの様な戦争の事実があったことを冊子を通して初めて知りました、との感想を多く頂きました。今回の「記録展」を通して「戦争は二度と起こしてはならない」という不戦の思いを心に刻み、史実を通して多くの方々に伝えることが出来たことは、今回開催された「記録展」の意義は実に大きいものでありました。そして「記録展」をまとめ小冊子にできたことは望外の喜びです。主催した「筑西市郷土史を考える会」及び「明野郷土史を親しむ会」の講座生として共に喜びたいと思います。

(おぐら しんいち／郷土史研究家)

※タイトル文字は滝平二郎

3月の予定

●おはなし会 午後2時から児童室

3月10日(日)

『よかったねネッドくん』
『6わのからす』

3月17日(日)

『こすずめのぼうけん』
『くまのしんぶんきしゃ』

●図書館資料の返し忘れはありませんか？

図書館に返し忘れていた資料がありましたらご返却ください。

図書・紙芝居・雑誌は市内の図書館(室)どこにでも返却できます。閉館中は、図書館入り口の返却ポストをご利用ください(中央図書館・明野図書館のみ)。視聴覚資料(DVD, CD, ビデオ、カセットテープなど)は壊れやすいので、直接借り受けた図書館のカウンターに返却してください。

●図書利用カード更新手続きのお知らせ

図書館の利用カードは、有効期限の1か月前から更新のお手続きができます。

更新の際は、ご本人様がカウンターまでお越しください。

お手続きには身分証(保険証、免許証等)のご提示が必要となります。



図書館カレンダー

3月 MAR						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

【開館時間】
午前10時から
午後6時まで

■は休みです。

4月 APR						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

ーくらしに生かそうみんなの図書館ー 明野図書館 TEL:0296-52-2466

花さき山のホームページアドレスは、

<http://library.city.chikusei.lg.jp/hanasakiyama/index.html> です。